

## 尿検査 検査項目解説①

### 【尿比重】

尿の濃さを反映し、腎臓にトラブルがあると基準範囲を外れることがあります。  
水分を多量に取ったときや、脱水状態のときも一時的に変動します。

### 【尿pH】

通常は弱酸性ですが、酸性（低値）とアルカリ性（高値）のどちらに偏っていてもよくありません。食べたものによって一時的に変動することも多いです。

### 【尿蛋白】

健康な人でもごく少量認められることがありますが、腎臓や尿路に異常があると多量に出現するようになります。

### 【尿糖】

通常は尿中に糖が出現することはありません。尿糖の出現は糖尿病を疑います。

### 【尿潜血】

臓腎や尿路から出血があると、血液が尿に混じることになります。目に見えない少量の出血を捉えるための検査です。

### 【ウロビリノーゲン】

肝臓や胆道にトラブルがあると異常値となります。

### 【ケトン】

糖尿病や飢餓状態（過剰なダイエット）、胃腸にトラブルが起きているときなどに出現します。